

平成30年7月9日
中部地方整備局

広島県内の港湾へ浚渫兼油回収船「清龍丸」を派遣しました

～梅雨前線豪雨に関する中部地方整備局の取り組み～

平成30年7月5日からの豪雨災害を踏まえ、中部地方整備局の浚渫兼油回収船の「清龍丸」は名古屋港において浚渫を行っていましたが、今般、中国地方へ同船を緊急物資輸送等のため7月9日（月）に広島県内の港湾に向けて派遣しました。

1. 活動場所：
中国地方整備局管内 広島県内の港湾
2. 支援活動の内容：
支援物資の輸送（水、食料）等
3. 出発場所：
名古屋港
4. 派遣日時：
平成30年7月9日（月）18：00



清龍丸（別紙参照）

【問い合わせ先】

中部地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 : 052-209-6329

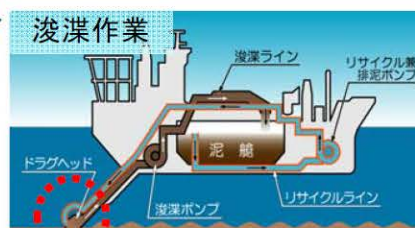
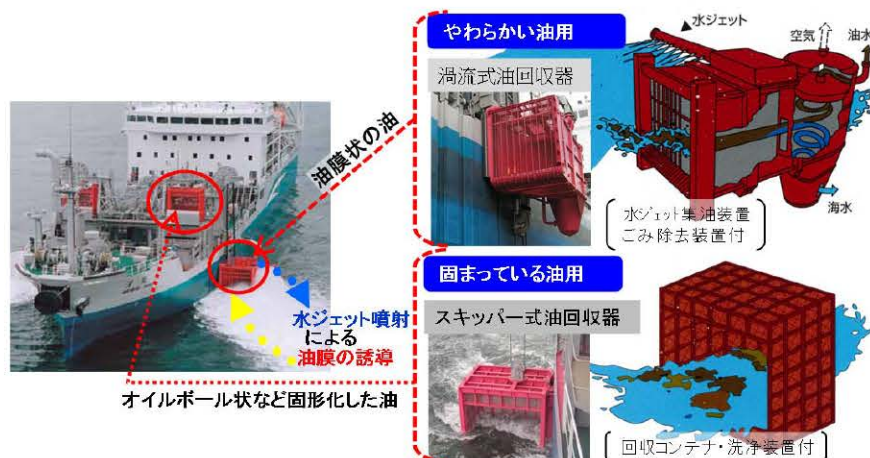
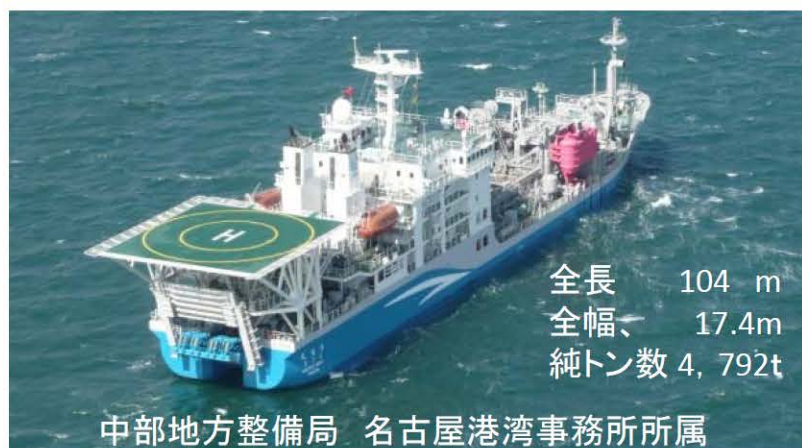
課長 田村 誠

課長補佐 高橋 佳克

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業（災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等）。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl（ドラム缶約5千本分）の油水を回収可能。